

仕事を辞めたいと悩んでいるあなたへ

このような状況にちょっと心が軽くなるアドバイスです。
ご本人は いろいろな状況が重なり 忙しい状況だと
思います。

しかしながら 職場の環境を変えられないのは現実
だと思います。そこでひとつできることは 自分を変える
ことです。

おそらく あなたは まじめで 周囲からの評価も高い
人でしょう。人から認められるがゆえに

こうしなければならぬということも 多い状況
だと思います。

そんなあなたへのアドバイス

↓
「少し 不まじめにならなう」ということです。

朝一番に会社 → たまには遅刻する

頼まれるとあぐやる → ちょっとルーズな人

メールや電話はすぐ返信 → 次の日ぐらいに

謝って済むことぐらいなら 謝って済ませる

等々

思い切ってやってみて下さい。

意外と あなたの評価は下がらないことに
気づくことでしょう。

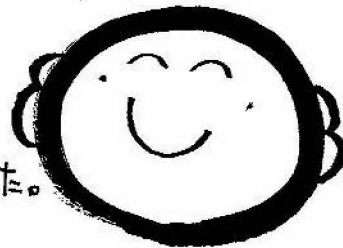
逆に あなたが あなたらしく人間味が
出て 魅力的になれることでしょう

おじさん だより

Vol.155
2017年12月

作者: 鳥越介順

今年も
ありがとうございます。



何いっしょに保険を選びましょうオフィス鳥越

鳥越さんは管理職だと 思っていました...

先日、驚きの声がありました!

ある 親しい 社長さんとお話をしていた時に
保険の話となり... その社長さんが

「でも 鳥越さんは 経営者で 鳥越さん自身は
保険の取扱いには入らないのでしょうか?」と

えっ!! 私の仕事は 保険の販売などのものが
現場に出て 保険の相談、販売、事故アロー
等々やっています。遠慮なくお声をかけ
頂けると嬉しいです。そう思っている人も多い
のかと ちょっとびっくりしました。 ☺

人に認められたいと 思うのは...

人間の本能のようです。

また、その思いが強い人には 大きな 劣等感が
潜在的に存在するようです。

例) 私は身体が小さいから...
私は 勉強ができなかったから...
私は 貧乏だったから...
私は 人と上手にしゃべれないから...

そんな気持ちが 認めて欲しいと思う力を
生み出します。

ある意味では その力は エネルギーとなってくれる
のですが、自分を苦しめる 力ともなってしまう
ます。

そこで こんな解決法が ございます。

まず あなたの 劣等感を 紙に書き出し
ます。

そして よく 見て下さい ✎



その書き出した 劣等感 は 今のあなたの
生活に 大きな 影響を 与えていますか?

そうですね! あまり 関係のないことがほとんど
です。「大丈夫 心配いらないよ」と

自分に 教えてあげて下さい。

これで 心が 軽くなります!